

一般社団法人 日本脊椎脊髄病学会
平成 27 年度 第 1 回プロジェクト委員会
議事録

日 時 : 平成 27 年 4 月 17 日 (金) 午前 7 時 00 分 ~ 9 時 00 分

場 所 : 福岡国際会議場 4 階 403 会議室

出席者 : 吉田 宗人 (理事)、山下 敏彦 (委員長)、持田 譲治 (アドバイザー)、高橋 和久 (アドバイザー)、松山 幸弘、種市 洋、波呂 浩孝、西田 康太郎、宮腰 尚久、今釜 史郎、海渡 貴司、井上 玄

以上、12 名

欠席者 : 川上 守、伊東 学

以上、2 名

【 議 事 】

1. プロジェクト進捗状況

大阪大学・海渡貴司先生より、本プロジェクトの概要と、4 月現在までの症例の集積に関して、パワーポイントで経過報告があった。

2015 年 4 月 16 日時点で、症例登録 338 例、前回のプロジェクト委員会後、月 30 例程度のペースで登録が増加。少し伸び悩んできているが、全く登録がない施設は 4 施設に現象した。2015 年 3 月で第 3 期が終了し、現在解析作業中。5 月の日整会総会で大阪大学・田倉先生より中間解析報告の予定である。研究参加各施設にも結果を通知する予定。持田理事長より、田倉先生の総会での発表内容を事前に知っておきたいとの要望があった。

2. 症例の集積に関して

症例の登録に関しては、再度、地区統括者および各施設研究担当者に連絡し、登録を促すことになった。

3. インセンティブに関して

各施設それぞれどのようにインセンティブを配るか，国公立・私立の違いもあり，具体的に決める必要がある．受け取る側の調整が必要であり，阪大の事務局から各大学に連絡する．5 症例の登録で医療安全講習会への参加が免除になるが，該当者のリストを阪大の事務局に作成して頂く．

4. 研究体制について

秋田大学と北里大学が新たに参加することが決まった．倫理委員会の事務手続きなどにおそらく 1~2 ヶ月を要すると思われる．

5. その他

持田理事長より、次回の本委員会で第一三共製薬と交わした契約書を見せて頂くことになった．

6. 次回開催

2015 年 7 月 8 日（水）15 時頃より，日整会骨軟部腫瘍学会の会場である高松で開催予定．

文責：井上 玄